

獣害を「わかちあう」

防護柵点検 と 吊るし柿づくり

in 篠山市今谷

農村・都市部の垣根を越え、さまざまな人で「獣害の現状」を共有しつつ「地域を応援」し「地域の魅力」を再発見していく場づくりとして、獣害「わかちあい」イベントを開催します。

篠山市今谷集落で行う第1回目は、獣害対策用の防護柵点検をお手伝いし地域の秋の風物詩である「吊るし柿づくり」を学びます。



日時：2013年11月16日（土）

8時から16時まで

※小雨決行

場所：篠山市今谷集落

※電車でお越しの方は JR 篠山口駅
まで送迎いたします。

※お車でお越しの方は、別途ご案内
します。



募集人数：10名（先着順）

参加費：500円

※保険に未加入の方は、**別途保険代(500円)**
が必要です

※昼食は地域の野菜を使った軽食をご用意さ
せていただきます。

※吊るし柿は持ち帰りできます

※小学生以上のお子様の参加も可能ですので
ご相談ください（保護者同伴のみ）

**持ち物：軍手、長靴、汚れてもよ
い服装、飲み物**

申込み方法：

裏面の参加申込用紙にご記入の上
FAX いただくか、内容を E メール
にてご連絡ください。

申込み期日：

平成 25 年 11 月 12 日（火）

趣旨は？

人口減少・高齢化する農山村で深刻化する「獣害問題」。地域では懸命に対策に取り組んでいますが、その実態や課題は都市部ではあまり知られていません。

そこで地域の対策をお手伝いしつつ、地域の伝統的な自然の利用の仕方、作物や加工品に対する思い、収穫の喜び、被害にあった切なさ等を「学び」「わかちあう」場づくりを篠山市今谷集落で行うこととしました。

目指すは「獣害」を克服するだけでなく、「地域を元気にする」こと！

獣害や農山村に関心があり、地域を応援したい方のご参加をお待ちしています。



今谷集落とは？

篠山市中央部に位置する全戸数 10 戸（23 人）の小さな集落です。自然豊かな環境がゆえ、イノシシ・シカのほか、近年はサルによる被害が深刻化しており、地域で協力し「集落ぐるみの獣害対策」に取り組んでいます。その成果もあって今年はやっかいなサルからも作物を守ることができました！

H25 年度からは兵庫県地域再生課「大学連携による地域力向上事業」に取り組んでいます。

お問い合わせ先：

兵庫県立大学 担当：鈴木克哉

電話：080-5580-0496

Eメール：katsuya0916@gmail.com

<スケジュール (予定)>

田舎仕事は早朝から！

8:00 シカ・イノシシ用防護柵点検・補修で地域の対策お手伝い (大人のみ)

10:30 今谷の獣害と地域の取り組み

- ① 今谷の獣害問題と集落の取り組みを知る！
 - ② 今谷の野生動物～センサーカメラ動画鑑賞～
- * さまざまな野生動物が映りました！

11:30 昼食交流会

「サルから守った」地域の野菜で作られた昼食を頂きます。

12:30 秋の風物詩「吊るし柿づくり」体験！

これもサル対策！集落の方を先生に教わります
* 柿の思い出・サルの思い出も聞いてみよう！

15:00 吊るし柿をサルから守る！対策実践

15:30 感想や意見交換

16:00 解散



*この事業は、兵庫県地域再生課「H25 大学連携による地域力向上事業：地域力を向上させる獣害対策プログラムの企画・運営」により、兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 森林動物系 地域環境マネジメント研究部門が支援しています。

参加申込用紙

FAX : 0795-82-9112 (担当：鈴木)

○代表の方のお名前

年齢

歳

○電話番号

○当日の交通手段 (○をご記入ください)

電車 ・ 車 ・ その他 ()

○ご連絡事項等ありましたらご記入ください。

○代表の方以外のご参加者名

人数	お名前	ご年齢
1		
2		
3		
4		